

米沢市木材産業協議会 「F.O.R.E.S.T.」

日時:令和8年3月26日(木)午後2時から

会場:置賜総合文化センター2階203研修室

本日の内容

- 1 米沢市立南成中学校への市有林の活用について
- 2 令和8年度米沢市林業関連予算の概要について

3 1 米沢市立南成中学校への市有林の活用について



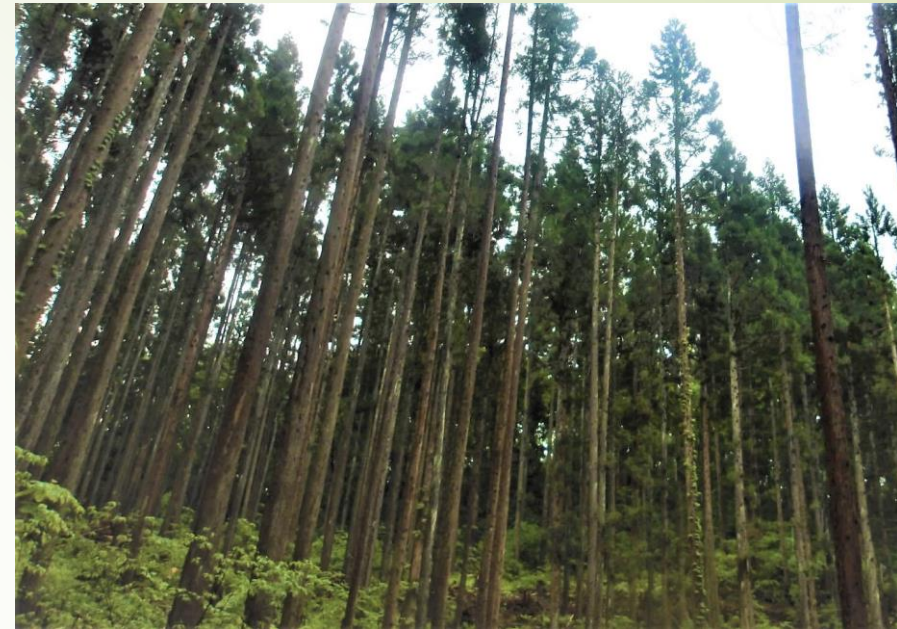
市有林長峰について

- 所在:米沢市大字口田沢字長峯一3153外
- 面積:24.25 ha(東京ドーム約5個分)
- 樹種:主に杉
- 樹齢:約50~85年
- 経緯:明治37年10月

国有林の払い下げ
(一部を当時の興譲館中学校の学校林として譲渡)

昭和41~43年 市役所庁舎建設の財源とするべく伐採

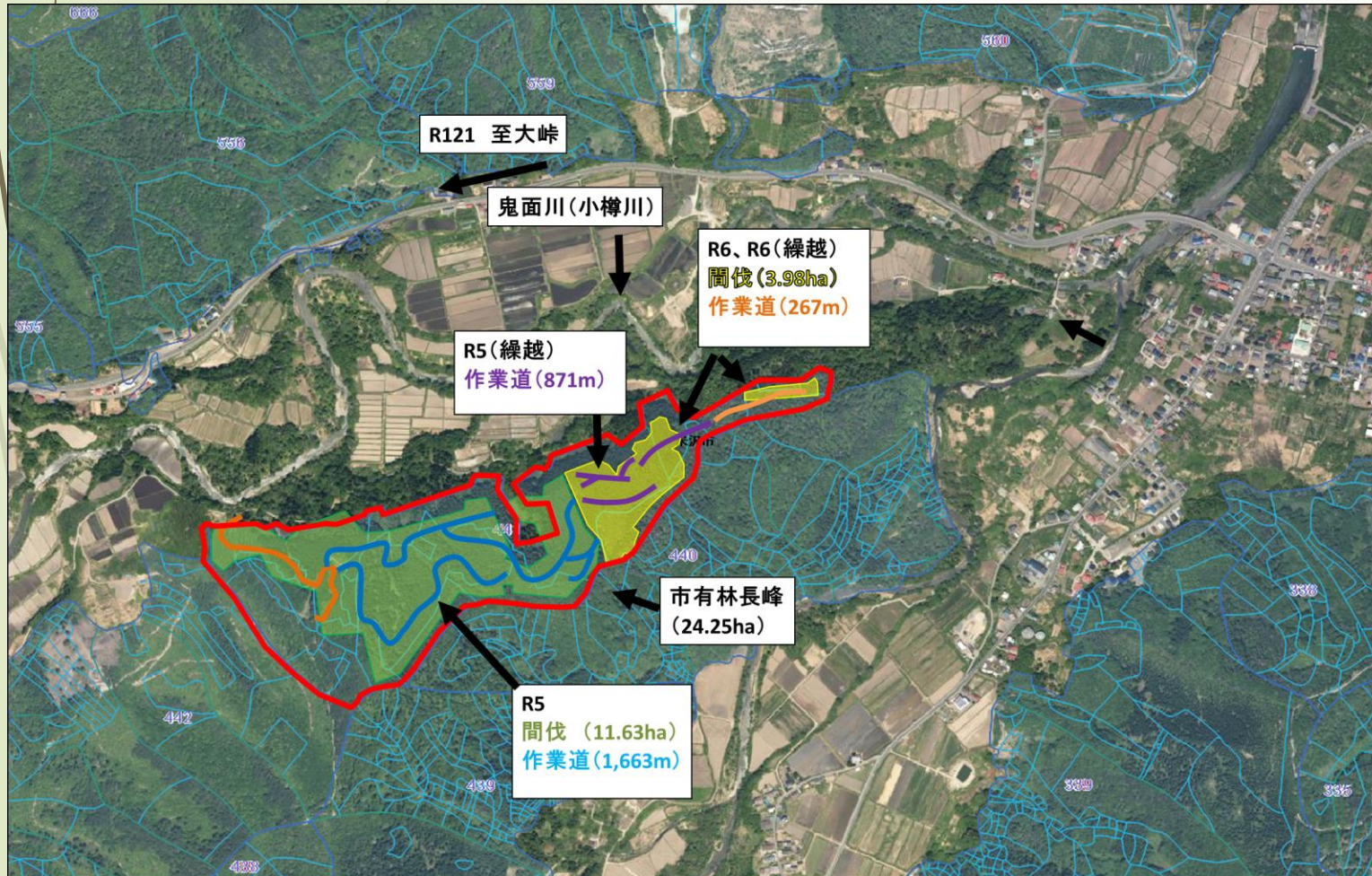
昭和42~44年 杉を再造林



5

市有林間伐について

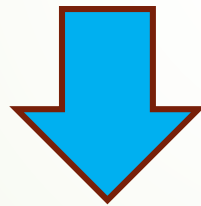
林野庁の**美しい森林(もり)づくり基盤整備交付金**(国庫補助率:50%)を活用し間伐を実施。



- 総事業費:27,057,800円
- 期間:令和5年8月~令和7年12月
- 間伐:計**15.61ha**(間伐率:25~30%)
- 作業道:全長2,801m(幅員:3.5~4.0m)

発生間伐材の数量内訳について

| 用途 | 丸太材積 (令和5年度間伐分) | 丸太材積 (令和7年度間伐分) | 合計 |
|------|----------------------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 建材用 | 940^{m³} [4m×約3,300本] | 277 ^{m³} | 1,217 ^{m³} |
| チップ用 | 115 ^{m³} | 446 ^{m³} | 561 ^{m³} |
| 合計 | 1,050 ^{m³} | 723 ^{m³} | 1,773 ^{m³} |



建材用940^{m³}のうち、**604.70^{m³}**
[4m×約2,400本]の丸太を
南成中学校の建築部材として活用



7

南成中への間伐材利活用について

①歩留

丸太(604.70m³)→一次製材(325.92m³)→二次製材(183.54m³)
→最終現場施工後の材積は約**155m³**(丸太の約25.6%)

②主な使用部位(最終155m³の内訳)

| 使用部位 | 材積 |
|--------|-------------------|
| 小間屋 | 約38m ³ |
| 羽目板 | 約71m ³ |
| ルーバー | 約36m ³ |
| デザイン格子 | 約6m ³ |
| 型枠他 | 約4m ³ |



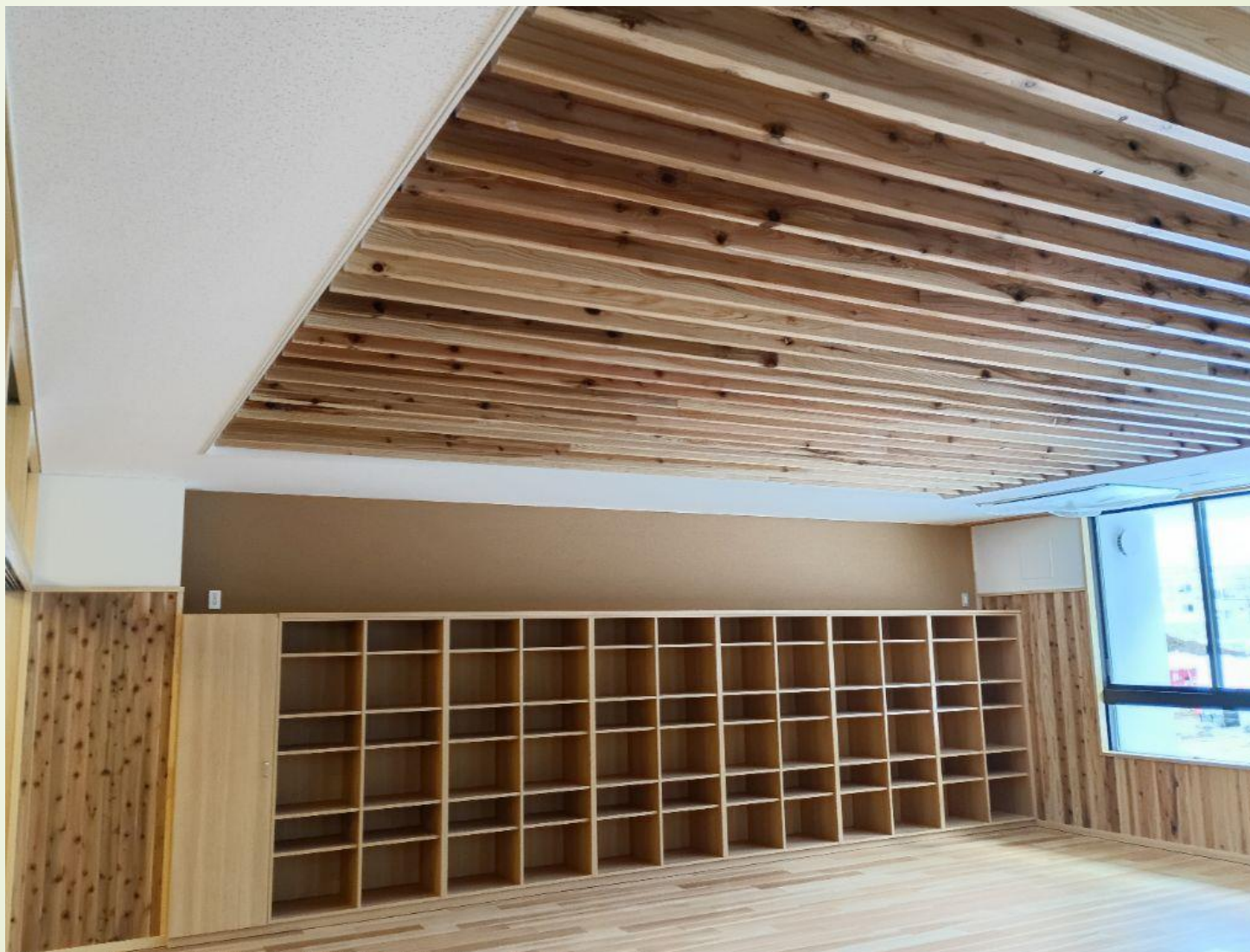
8

羽目板



9

ルーバー(一般教室)

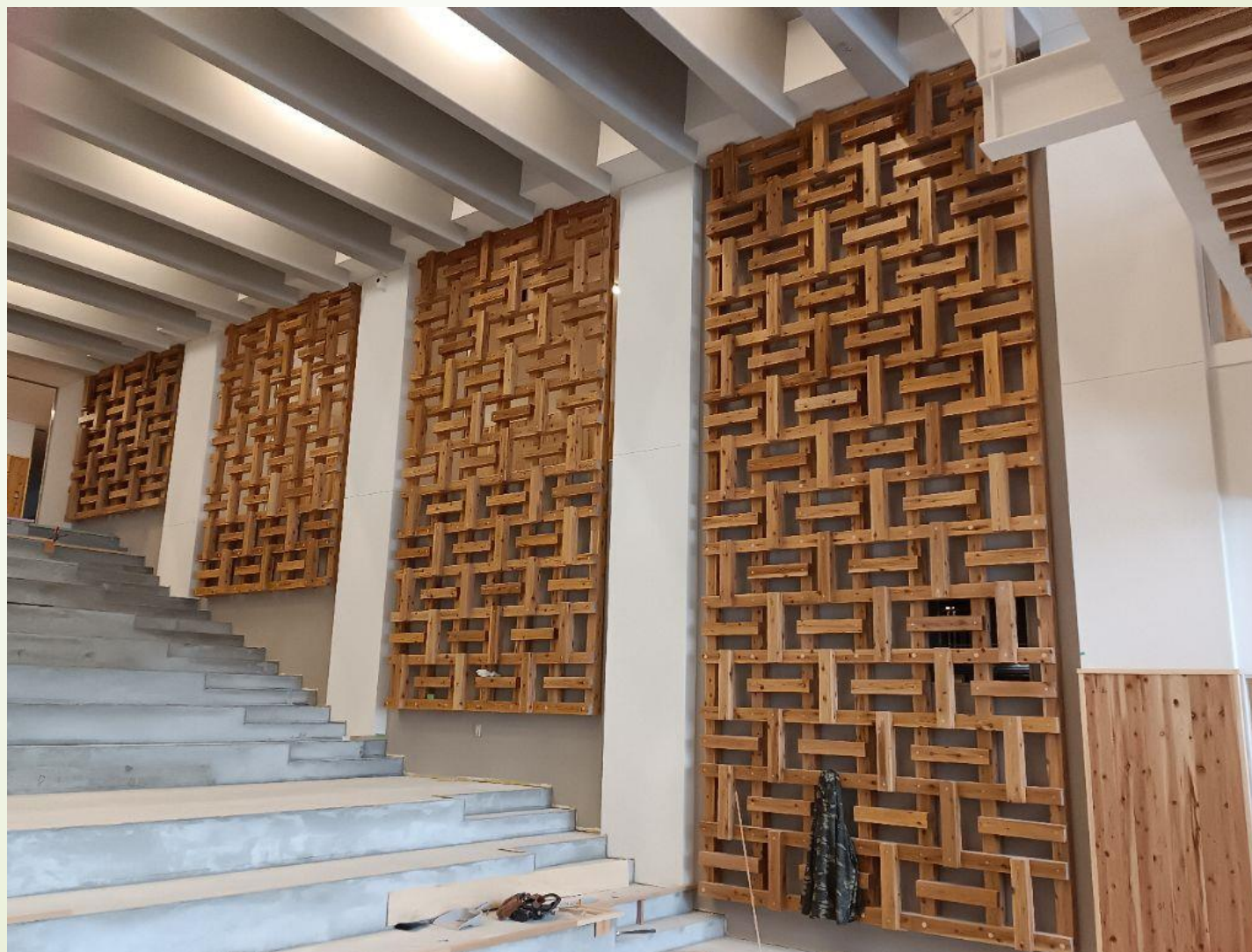


10

ルーバー(音楽室)



デザイン格子



間伐材利活用の趣旨・特徴

- ▶ 校区内の市有林間伐材を活用することにより、南成中学校の生徒に木のことを考えてもらう(木育)きっかけを創出
- ▶ 校舎の内外部へ効果的に使用することで、生徒や学校周辺の方々に木の質感や雰囲気を知ってもらう
- ▶ 節が多い箇所や色味が異なる箇所も可能な限り利用し、市有林間伐材を最大限に活用

米沢市木材産業協議会 「F.O.R.E.S.T.」

13

ご清聴ありがとうございました。